



久井公民館だより

平成26年 6月1日発行 No. 107号 6月号
発行/三原市久井公民館 〒722-1412 三原市久井町和草614番地 6月号
電話・FAX/0847-32-7139

山々では雨に濡れた緑が一層深みを増し、水の張られた田んぼでは若苗がしっかりと根付いています。ホッとひと息されている頃ですね～。。。。。



主催講座開講式

ドライフラワーアート講座



カーネーションを子犬にアレンジしたものを中心に使い、母の日にピッタリの作品に仕上がりました。



古布で遊ぼう講座

日頃よく使う通帳や保険証を入れる小物入れを作りました。実用的な小物作りができて良かったと受講生には大変喜ばれました。



講座案内

※受付は7月1日から

「ゆかたの着付け教室」
7月14日(月)
9:30～11:30

「フォークダンス体験講座」
7月15日(火)
13:30～15:30

詳細については、『久井公民館だより7月号』に掲載します。

講座ワンポイント

初心者の野菜作り講座

- ・きゅうり 下から5～6節までの側枝と雌花は早めに除去する。
- ・トマト 脇芽は小さいうちに除去する。花房の下の旺盛な脇芽は早く摘み取る。一番花のすぐ下と、その下にある勢いのよい側枝を伸ばす。
- ・なす 第1次分枝までの脇芽はすべて取り除き、第2次分枝の4本主枝にする。



【夏野菜の定植】



庭の手入れ(剪定)講座 (松の剪定)

樹形を変える 鋸で切り紐で引っ張る 【剪定前】



みどり摘み 伸びた芽を手で摘む 【剪定後】



杭・久井・くい コーナー

「三原市久井歴史民俗資料館」の民俗資料から生活文化について触れてみましょう。

No2 ちょうしより 農具1【長床犁】



犁は、牛や馬に引かせて土起こし作業を行う農具です。

牛馬に繋ぐねりぎ(ねりき・さお)と、舵取りの役目をはたす犁柄、犁が進むガイドの役割となる犁床、刃の部分の犁先などからできています。

長床犁は、安定性はありますが重い犁です。犁床が長いので、刃が土の中にあまり深く入らないようになっています。

引くには大きな力を必要としますので、農家では牛馬を飼育して、犁を引かせていました。昭和30年代 耕運機が登場するまで水田の荒起こしに使われていました。

次回は、農具2を紹介します。